

ふくしまの想いを届けよう！

福島大学 教育支援&復興マルシェ in 文部科学省

文部科学省では、東日本大震災に対する様々な復興支援の取り組みを行っています。
福島大学もまた被災県にある国立大学として、避難者・被災者への支援や福島県の復旧・復興へ取り組んでいます。
ふくしまの「今」を伝え風評を払拭し、福島への観光や応援のきっかけとなるよう願っています。

11/8^木

11:30 ~ 14:00

霞テラス 中央ひろば
(文部科学省庁舎前)

復興マルシェ <会場A>

時間 11:30~14:00 (なくなり次第終了)

ふくしまの農産物を安心・安全に提供していくため、放射性物質の検査や生産者と消費者を繋ぐ取り組みを行っています。放射性物質の検査のデモンストレーションも行い、美味しく安全なふくしまの味を学生の手からお届けします。



教育支援プレゼン報告 <会場C>

時間 11:30~12:45 (12:30~12:45 はマルシェ報告を予定)

大震災と原発事故で避難を余儀なくされた子どもたちの学習支援や遊び支援を続けています。その活動から感じたことを学生の声でお届けします。



活動パネル展示 <会場B>

時間 11:30~14:00 (終了後は文部科学省エントランスホールで展示)

福島県の復旧・復興を長期的に支援していくため設置した「うつくしまふくしま未来支援センター」の取り組みや子ども支援の活動を写真を通してお届けします。



主催／文部科学省・国立大学法人福島大学
協力／JA グループ福島・ふくしま土壌クラブ

お問い合わせ

文部科学省大臣官房総務課広報室：03-6734-2170 (直通)
福島大学総務課広報担当：024-548-5190 (直通)

ふくしまの想いを届けよう！

福島大学 教育支援&復興マルシェ in 文部科学省 イベント会場図



会場周辺図



<A> 復興マルシェ会場

復興マルシェでは、福島の旬な果物(ラフランス・ふじりんご)を味わっていただき、果物やお米など約 2000 個をお配りします。

 活動パネル展示

パネル展示では、一福島のこどもたちに本当の笑顔をとりとどすため一学生が活躍している様子をご覧いただき、福島大学の取り組みを紹介した冊子「共に生きる」をお配りします。

<C> 学生によるプレゼン報告

学生によるプレゼンテーション報告では、避難している子どもたちへの学習・遊び支援の報告や OECD 東北スクールの活動を報告します。

霞テラス 中央ひろば詳細図